

A0821
国鉄EH10-4 茶色 試作機 試験塗装（茶色）

主な走行都市



品番	A0821
JANコード	108284
商品名	国鉄EH10-4 茶色 試作機 試験塗装(茶色)
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	9,500円(税抜)
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	EH10は、東海道本線電化完成時の直通貨物列車牽引用として、関ヶ原の勾配で1200tの貨物列車を牽引して越えられるように設計され、日本初の連接車体・H級(8軸駆動)マンモス電気機関車として登場しました。1954年に試作機が4両登場し、パンタグラフが中央に寄っているのが特徴です。1955年から登場した量産機からはパンタグラフが両端に移され、64号機まで製造されました。 稲沢第二機関区、吹田第二機関区などに配置され、東海道・山陽本線を中心に活躍しましたが、1982年2月を最後に全車引退しました。 4号機は1954年8月25日に製造され、4両の試作機のうち2両は茶褐色で登場しましたが、後に黒色に塗り替えられました。
商品	電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 実車寸法を忠実にスケールダウン 試作機の内、茶色塗装で登場した車両がプロトタイプ 今回製品では連接車体の両方にモーターを入れ、8軸駆動化で牽引力を更にアップ 金属製の手すりを使用し、前面・側面運転室扉・屋根手すりを別パーツ化 避雷器別パーツ化により、リアルな形状を再現 弊社新幹線シリーズと同様のカプラーを使用し、リアルな連結間隔を再現 屋根上モニター窓にも窓ガラスを取り付け 試作機と量産機で異なる側面窓の大きさ、ドア位置、砂箱を忠実に作り分け ヘッドライト点灯 エンド標記、ATS標記、所属標記、区名札印刷済 車体ナンバーは印刷で表現 足下が引き締まる黒染車輪を採用
パッケージ	クリアケース
関連商品	A0826 国鉄EH10-9 量産機 PS22
特記事項	